

ニュースレター

ぶどうの木

第13号

2021年4月

ご入学おめでとうございます！



息の詰まるようなコロナウイルスとの共存生活の中で、一年を超える自粛期間を過ごしてきた皆様、どれほど待ち焦がれてきた新しい大学生活でしょうか。

大学もこの新しい未経験のチャレンジの中で、少しずつ学んで変化し、成長してきました。

そして今、皆様をお迎えして、新しい一年が始まる 것을 大変喜んでいます。

コロナウイルスは完全になくなったわけではありませんので、いつ再びパンデミックが発生するかわかりません。ですから、一人ひとりの責任ある賢明な行動が求められています。

でも、決してビクビクと恐れにとらわれて毎日を送っていただきたいとは思いません。



「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。

人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。」

(ヨハネ福音書15章5節)

本学はカトリックの精神に基づく大学です。北16条にも花川にも、チャペルがあります。チャペルはいつでも、どなたでも、ご自由に入ることができます。そしてご自分一人の静かな時間を過ごすことができます。

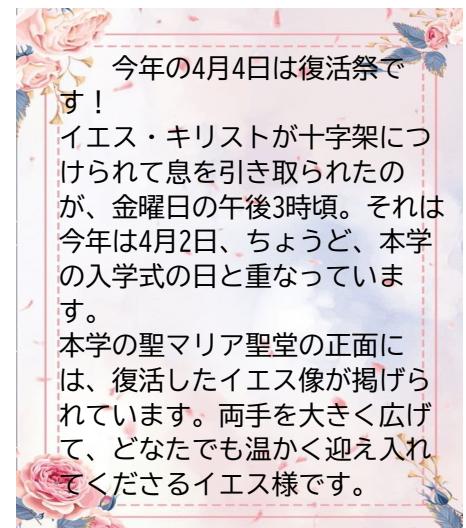
苦しみの時、悩みの時、悲しみの時、そして喜びの時、どんな時でもチャペルに行って、少しのことの意味を考え、深めてください。

そこでは、他の人の邪魔をしないように互いに気を付けます。お互いに大切にし、そつとてあげる場です。

本学にはカトリックセンターがあり、カトリックの宗教行事を企画実施するだけではなく、年間に幾つかの企画も行います。講演会とかチャペルコンサートなどをしています。また、勉強会なども実施したいと思っています。

これらることは、残念ながら昨年度はコロナのためにすべて中止となりましたが、今年度は様子を見ながら企画していきたいとおもいます。どうぞ、ご参加ください。

皆様の充実した大学生活、有意義な大学生らしい生活のために、カトリックセンターも少しお手伝いさせていただきます。



聖書のことば：

「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。」

だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。」 (マタイ 7章7-8節)

「貧しい人に援助の手を差し伸べなさい。貧しい人に手を差し伸べなさい。あなたはひとりで生きているではありません。あなたを必要としている人がいます。自分本位にならずに、貧しい人に手を差し伸べなさい。」

「神が与えてくださったものを用いて、貧しい人のことを気づかいましょう。見てください。こんなに多くの貧しい人がいます。わたしたちの町にも、町の中心にも、貧しい人が大勢います。よい行いをしてください。」（教皇フランシスコのことば）

カトリックセンターについて

- ◇ 本学にはカトリックセンターがあります。北16条キャンパスのチャペル棟3FのLink Spaceの一角です。
- ◇ センターの活動
本学の宗教行事、ほぼ毎月チャペルで行われる学長によるミサ、一年に1~2回開催する講演会・コンサートなどの実施などがあります。その他、折に触れて読書会や勉強会、DVD上映会なども企画したいと思います。
- ◇ カトリックセンター員
両キャンパスにいます。次の先生方と、他に職員が数名ずついます：
北16条：渡邊浩先生、勝西良典先生、松村良祐先生
山吉裕子先生
花川：シスター木村晶子先生
カトリックセンター長：シスター永田淑子
- ◇ ボランティア・シスター
北16条キャンパスのカトリックセンターに、シスターが一人、ボランティアとして週1回センターにいます。皆さんの相手になってくれますので、お気軽に声をかけてください。そのうちに勉強会・読書会・DVD上映会などを企画してくれるかもしれません。
シスターの名前は〈高橋のあ〉さんです。
シスターの在室時間は次の予定です：
金曜日 13:30~16:30
どうぞよろしくお願ひいたします。
- ◇ 今年度もコロナの状況次第で活動が不明です。

ボランティア学生の募集

カトリックセンターでは、活動を補助していただくために、ボランティア学生を募集しています。
*諸行事の際のお手伝い
*クリスマスの学内飾り付けのお手伝い
などがそのお仕事です。
多忙なボランティアではありませんので、どうぞお気軽に学生課の鷺足までお申し出ください。

教皇フランシスコのTwitterより



Pope Francis_@Pontifex

In these days of uncertainty about our future, in our charity may we speak works of reassurance and help others to realise that God loves them as sons and daughters.

Ten years ago, the bloody conflict in Syria began that has caused one of the most serious humanitarian catastrophes. Let us #PrayTogether so that all the suffering experienced by beloved and tortured Syria might not be forgotten and so that our solidarity might revive their hope.

Mary was and is present in these days of the pandemic, near to the people who, unfortunately, have concluded their earthly journey all alone, without the comfort of or the closeness of their loved ones. Mary is always there next to us, with her maternal tenderness.

ミサへのお誘い

聖マリア聖堂において、前期には下記の通りマルクス学長司式によるミサを行いますので、どなたでもご参加ください。

学生・教職員の皆さまのご参加をお待ちしております。（マスクをご着用ください。）

日 時：

4月23日(金)12:30~13:00

5月24日(月)12:30~13:00

6月29日(火)12:30~13:00

7月16日(金)12:30~13:00

聖歌隊員の募集

本学では、2018年に聖マリア聖堂が完成したこと機に、聖歌隊を結成しました。学内の宗教行事に際して、美しい聖歌で花を添えていただいている。

歌うことの好きな方、ハーモニーを楽しみたい方、宗教音楽に興味のある方、など、多くのご参加を期待しています。



練習は原則週1回1時間程度。ご指導は長年藤中高で教えてこられた細貝則子先生です。

興味のある方は、学生課の鷺足までご連絡ください。
©新潟高小歌